

群馬県作業療法士会 令和6年度第4回理事会 議事録

日 時：2024年11月27日（水）19:00～21:00

会 場：Zoomによるオンライン開催

参加者：新井、石森、今村、小此木、勝野、木村、
高坂、小林、関根、高橋、都丸、長谷川、山浦、山
口、吉岡、李

（50音） 監事：唐澤

【各部報告・審議事項】

1. 新井会長

- 1) 11月23日開催の「2024年度 第3回協会長・都道府県士会長会議」への出席報告
5歳児健診への作業療法士参画の議題の件に
関しては、吉岡理事・勝野理事から別途資料を用
いて補足報告。
5歳児健診への作業療法士参画の推進について
は、協会も重要案件として捉えており、当会と
しても同様に捉え、地域からのニーズに即応で
きよう準備をしていく。
- 2) 田中昌史参議院議員後援会入会案内及び政
経懇話会（政治資金パーティ）への出席依頼
等、一連の政治案件への対応についてその対応
経過とともに報告した。
- 3) 2025年度事業計画に「群馬県作業療法士
連盟（仮称）の設立支援」を位置付け、あくまで
設立後は当会からは独立した別団体としての
関係となる事を勘案して、理事会直轄組織として
のワーキングチーム編成し設立へ向けての具
体的検討及び準備活動を開始する。
- 4) 2025年度事業計画に「群馬県作業療法士
会創立40周年記念事業（仮称）」を位置付け、
特設委員会として実行委員会を設置し、2026年
度の開催を目指すこととする。
(実行委員会設置準備委員) 関根副会長、長谷川
事務局長、石森副事務局長、小林理事
(総括・相談役) 新井会長
上記を、実行委員会設置へ向けての準備委員
として位置づけ、今後理事や会員等からさらに

実行委員を選出して実行委員会を組織し、2025
年度事業計画として立案していく。

2. 教育部

[担当：勝野・今村／報告者：教育部部長・今井卓也]

【報告事項】 ブロック長会議 メールで随
時審議を実施。

10/16、11/14にリモート会議を実施。

1) 令和6年度 現職者共通研修・選択研修・基礎
ポイント研修

①現職者共通研修

現職者共通研修 「職業倫理」

日時：2025/1/22 講師：長谷川事務局長
上記内容で研修会を開催予定です。

現職者共通研修 「作業療法における協業・後輩育
成」

日時：2024/10/30 講師：都丸理事

上記内容で研修会を開催しました。研修会運営
で

は特に大きなトラブルはなし。

現職者共通研修 「事例報告と事例研究」

日時：2024/11/13 講師：山下OTR

上記内容で研修会を開催しました。研修会運営
で

は特に大きなトラブルはなし。

現職者共通研修 「実践のための作業療法研究」

日時：2024/12/11 講師：近藤G長

上記内容で研修会を開催予定です。

現職者共通研修 「保健・医療・福祉における地域
支援」

日時：2024/11/20 講師：山口G長

上記内容で研修会案内を開催予定です。

現職者共通研修 「作業療法の可能性」 日時：

2025/1/8 講師：山口副会長 上記内容で研修
会を開始予定です。

現職者共通研修 「日本と世界の作業療法の動
向」

日時：未定 講師：新井会長

上記内容で研修会の日程調整をしています。

②現職者選択研修

現職者選択研修 「精神障害領域」

日時：2025/2/9 開催方法：オンライン研修

講師：米原 OTR（上之原）、鈴木 OTR（群馬医療）、

滝沢 OTR（郡大病院）、大嶋 OTR（ふくる）

上記内容で研修会案内を開催予定です。

③基礎ポイント研修

基礎ポイント研修「意思伝達装置について」

日時：2024/12/14 13:00～

場所：美原記念病院 てんぼくホール（対面開催）

講師：一場弘行（美原記念病院）

上記内容で研修会を開始予定です。

2) 令和7年度 新人症例発表会

日時：令和7年7月20日

会場：群馬医療福祉大学（対面開催）

統括：須田ブロック長（館林厚生病院）、金高 OTR

（療育センターきぼう）

各ブロック担当：北中毛→前橋日赤病院（矢吹）、西毛→群馬整肢療護園（吉田ブロック長）、東毛→館林厚生病院（須田ブロック長、糸井 OTR）

上記内容で研修会案内を開催予定です。

3) その他

1. 県士会 HP の依頼について

研修会担当者と粕川グループ長で依頼内容をダブルチェックし、情報に誤りがないように注意する。

2. 公文書依頼のデータについて

word と Excel のデータがそれぞれ存在する → Excel データへ統一する。

【審議事項】なし

3. 広報部 [担当：都丸・部長 土岐]

【報告事項】

1) 公益事業グループ（グループ長：中澤）

今月中に部会を開催予定。下半期、来年度の広報活動の方向性について検討予定。

2) ニュース編集グループ（グループ長：大脇）

10月号の発行が終了し、次回1月号の発行準備中。掲載記事等がある場合には、12月27日までデータの送付をお願いします。今後、広報ニュースの話し合いの会議を設けていく。

3) 広報企画グループ（グループ長：金子）

公益事業Gと合同で活動実施。各部と情報を共有し必要な外部情報の収集とまとめを行う。

【審議事項】なし

4. 学術部 [担当：李・吉岡]

【報告事項】

1) 担当理事

牛込祐樹氏（群馬医療福祉大学）から、近藤健氏（群馬パース大学リハビリテーション学部作業療法学科）に学術部長交代となった。

2) 学術研究グループ（佐藤グループ長）

①近藤健氏（群馬パース大学リハビリテーション学部作業療法学科）から、佐藤里沙氏（群馬大学大学院保健学研究科）にグループ長交代となりました。

②学術研究グループの勉強会を9名の参加者に対し、これまでに4回実施した。

③群馬県作業療法学会で発表する2名のスライド作成支援を実施した。

3) 学会支援グループ（秋山グループ長）

①群馬県作業療法学会運営マニュアルの更新を行った。

4) 機関誌編集グループ（柳井グループ長）

①糸井陽佑氏（サンホープ笠懸）から、柳井亮人氏（太田医療技術専門学校）にグループ長交代となりました。

②11月下旬から機関紙投稿論文の募集開始予定である。

【審議事項】なし

5. 運転と作業療法特設委員会 [担当：李]

【報告事項】なし 【審議事項】なし

6. 福祉用具委員会 [担当：石森]

【報告事項】

1) 福祉用具相談支援システムおよび生活行為工夫情報事業の県士会員登録状況

令和6年11月25日時点において、福祉用具相談支援システムの登録者数は50件、相談件数は2件。生活行為工夫情報事業は1件であった。引き続き事業内容について周知していく。

2) 福祉用具関連の研修依頼への対応について

①令和7年1月15日群馬県介護支援専門員協会と

合同研修を開催していく。講師は美原記念病院石森卓矢とする。

②令和6年度中に西毛ブロックを対象に福祉用具

についての研修会を開催予定。講師は美原記念病院石森卓矢を予定。

③令和6年12月14日美原記念病院てんぼくホー

ルにおいて、基礎ポイント研修「作業療法における意思伝達装置導入支援の実際」を開催予定。講師は美原記念病院石森卓矢、一場弘行、堀口美紀、長谷川立樹を予定。

3) 令和6年度生活行為工夫情報事業 第2回東部ブロック 作業部会について

日本作業療法士協会生活環境支援室の生活行為工夫情報事業の作業部会が10月30日に開催され、石森卓矢が参加した。

4) 福祉用具委員会の部員について

12/1より美原記念病院一場弘行氏が部員として加入した。

【審議事項】なし

7. 養成校連絡協議会 [担当：高坂、小林、木村]

【報告事項】

1) 9/28（土）・29（日）臨床実習指導者講習会を、群馬大学にて開催した。

受講者50名、当日欠席1名、49名にて開催。

受講料について1件の問い合わせ、1件払い戻し（欠席者）があった。2件共に非県士会員であった。

払い戻しは、非県士会員受講料￥11,000（受講料￥10,000及び資料代￥1,000）のうち、資料代及び振込手数料を差し引いた金額とした。

2) 北海道学会ポスター発表

「作業療法臨床実習に対する学生評価—群馬県内の横断調査結果から—」

【審議事項】

1) 「臨床実習指導者講習会」キャンセルポリシーの記載について非協会員・非県士会員：振込手数料を差し引いた受講料を返金する。資料代の返金はしない。

他県士会員：同上（受講料￥2,000）

県士会員：資料代の返金はしない。

審議結果：次年度より、上記の通り「臨床実習指導者講習会」キャンセルポリシーについて適応することが決定した。

8. 地域局 [担当：柴田・今村・小此木・山浦]

【報告事項】

1) 北中毛ブロック支部

①1月21日 ZOOMにて 学会シンポジウム代替開催（北中毛） 参加者 15名

②前橋市、沼田市の介護認定審査員、障害者区分審査員→次回継続になる。

2) 東毛ブロック支部

①11月21日 ZOOMにて 学会シンポジウム代替開催（東毛） 参加者 17名

②10月28日 桐生市地域包括 脳いきいき教室 オーキング講師 対応 今村

3) 西毛ブロック支部

①富岡市介護保険認定審査員→次回継続になる。

②11月24日 地域包括ケアフェスティバルにて県士会作成リーフレット配布。

③10月25日 ZOOMにて 学会シンポジウム代替開催（西毛） 参加者 18名

4) 全体

①JAOTより依頼のあった「地域共生社会実現に向けたOTの参画状況」の実態把握に関するアンケートをブロック支部長や二次医療圏担当者にて対応。

【審議事項】なし

9. 福利厚生部 [担当：小此木・部長 設楽]

【報告事項】

1) 県学会振り替え講演

1/25（土）13:30より予定している。

決定後、福利厚生部で研修会の案内等を行っていく。

2) リレーフォーライフぐんま

参加人数は11名。用意したノベルティ（オーティー君のエコバッグ、協会のパンフレット等）を100部用意し、一般参加者へ配布する。今後、広報部に連絡し、参加者の体験談とともに写真等を掲載していく予定。

3) 優秀演題賞

12/4（水）を第一候補として調整している。

ウェブ会議で優秀演題賞を選出予定。

4) 優秀学生賞

今年度より群馬パース大学リハビリテーション学部作業療法学科学専攻の学生が卒業を迎えるため、パース大学とも調整を行っていく。

【審議事項】なし

10. 訪問リハビリテーション学術大会 in 群馬 [担当：小此木]

【報告事項】

11月25日より一般演題募集開始。

企業展示やランチョンセミナーの募集も近日中に開催予定。なるべく多く募集をかけて50ブースくらい用意している。

企業様など知っている方がいたら連絡がほしい。

11月29日懇親会の打ち合わせ及びGメッセ視察予定。

【審議事項】なし

11. 地域作業療法推進部 [担当：高坂、吉岡]

【報告事項】

1) 地域包括ケア推進グループ（山口グループ長）

①10月10日 地域包括ケア推進グループ定例会議を開催した。

②10月5日・6日 日本作業療法士協会主催「第2回地域支援事業会議」がハイブリット形式で行われた。当グループから選任者として高坂理事、山口グループ長が現地参加した。聴講者として山浦理事（両日参加）、真塩部長（5日のみ参加）、今村理事（6日のみ参加）がオンラインで参加した。

③11月12日 「関東・信越ブロック会議」がオンライン形式で行われ、高坂理事、山浦理事、山口グループ長が参加した。

④座談会形式のナイトセミナーを開催予定である。

開催日時：12月13日

2) 認知症支援推進グループ（笹谷グループ長）

①9月20日「令和7年度群馬県地域医療介護総合確保計画（介護従事者分）に係る新たな施策提案及び既存事業に係る要望調査」における要望書を提出了。

②9月21日「家族の会主催記念シンポジウム」の運営に笹谷グループ長が参加した。

③10月19日「第1回認知症ケア資質向上の為の研修会」を実施した。

④10月27日「認知症の人と家族の会のつどい」に 笹谷グループ長と野村氏が参加した。

⑤11月中に第2回目研修会チラシの封入作業を予定している。

⑥来年2月の研修会準備と3月の座談会の準備をはじめた。

3) 精神科領域推進グループ（米原グループ長）

①精神障害領域作業療法士向け「第2回相談会、雑談会」を開催予定である。

開催日時：12月6日

開催方法：ハイブリッド式（群馬医療福祉大学、ZOOM）

②精神グループ主催研修会「精神科作業療法における作業に根差した実践とその工夫」を開催予定である。

開催日時：1月25日

開催方法：オンライン（ZOOM）

話題提供者：松岡太一先生（福井記念病院）

③10月7日・10月30日 発達グループとのコラボ研修会について打ち合わせ会議を開催した。

④発達グループとのコラボ研修会「作業療法士のコラボレーション座談会～精神×発達～」を開催予定である。

開催日時：3月1日 18時～19時30分 座談会後、親睦会を予定している。

会場：群馬医療福祉大学（予定） 4) 発達支援推進グループ（小田グループ長）

①9月21日「教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会」に小田グループ長、柳井氏、中嶋氏、吉岡理事が参加した。

②9月29日「2024年度児童福祉領域の作業療法士意見交換会」に六本木氏、吉岡理事が参加した。

③9月27日竹澤小児科 竹澤先生訪問 講師依頼研修会打ち合わせを行った。研修会は以下の通り開催予定である。

開催日時：2月12日 19～21時

会場：群馬医療福祉大学

④10月7日・10月30日 「精神×発達 作業療法士のコラボレーション座談会」企画会議を行った。

⑤10月17日研修企画委員会を開催した。「学校を理解して支援ができる育成研修会－実践編－」の当日運営決め、第3回定期勉強会について検討した。

⑥10月24日「5歳児健診への作業療法士参画に関する情報交換会」に吉岡理事、小田グループ長、六本木氏で参加した。

⑦11月2日・3日「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会－実践編－」を実施した。

会場：群馬パース大学

講師：酒井 康年氏、本間 嗣崇氏、吉岡 和哉氏
参加者：14名（内2名他士会員）、部員スタッフ1名、学生ボランティア3名

⑧11月7日 群馬県教育員会主催「第4回専門アドバイザーリンク研修会」に講師4名（六本木温子

氏、中嶋鮎氏、小林裕太郎氏、河合健人氏）を派遣した。

⑨11月9日 第58回日本作業療法学会にて「群馬県における母子保健領域へのOTの連携および活用について—各市町村へのアンケート調査から—」を発表した。

⑩「関東圏小児OT交流会」に参加予定である。

開催日時：2月1日

会場：東京駅近辺

内容：各士会の取り組み、現状、困り事・課題等について、各士会10～15分程報告する。

【審議事項】なし

12. 事務局 [担当：長谷川・石森]

【報告事項】

1) 会費未納者の督促及び退会処理について
①令和5年度（2023年度）までの会費未納者について

令和6年12月末日までの期限をもって、入金されない場合、退会処理とする旨の通知（督促状）を行う方向で検討している。

②令和6年度の会費未納者について

令和7年3月31日までに入金をしてもらうよう請求書を発行する。

2) 広報物配達締め切りについて

毎月15日締めです。15日までにいただいた書類については、その月に郵送いたします。

ただし、名簿、ニュース等の発送がある場合はそれより遅延する場合があります。

3) JAOT会員退会に関する通知事項

①JAOT協会費未納に対する注意喚起について

JAOTの会費を滞納し退会になると、自動的に県士会も退会になってしまうので注意が必要。

②JAOT退会者に対する通知について

JAOT退会になった場合に、それに伴って県士会退会となる旨の通知をどの段階でどのような通知をするかは事務局内で協議する予定。

4) メール審議結果報告

①田中議員後援会の入会に関する情報提供について 所属施設及び在籍会員数のデータのみを群馬県PT協会へ提供することとなった。

②田中議員政経懇話会への出席（パーティ券の購入）について

否定多数によりGAOTからは出席はしないこととなつた。

上記2点の審議を決定した。

【審議事項】

1) 複合機の故障に伴う新規機種の購入について

審議結果：補正予算7万円を決定した。

2) 政党、議員、リハビリテーションを考える議員連盟など政治関連の案件が増加傾向にある。これらの活動に対する県士会の取り組みについての明文化、またはそれに対応する部署の設置はしていない。部署の設置などを決定したい。

審議結果：政治案件対応専門部署の設置は見送る。政治案件については、会長が窓口となることが多く、今後も引き続き会長及び事務局が窓口となり、対応についてはこれまでと同様、三役及び理事会で丁寧に協議の上行なっていくようとする。職能団体である当会としての政治活動については、当会定款第4条の(9)「作業療法士の社会的地位の向上に資する活動」に該当するので、以下に示す原則

(①特定の議員や政党を支持するものではないこと、②会員個人の思想信条の自由を侵すものでもないこと、③定款に定める当会の目的の達成に必要と考えられる範囲と対象に対してだけ行われるものであることの「政治活動の3原則」)に照らして問題ないと判断されたものについては、当会の目的に該当すると検討の上判断された活動に限って行うこと出来るものである。なお、公職選挙法では、政治活動を、政治上の目的をもって行われる一切の活動から選挙活動を除いたものとして定義づけている。つまり、選挙活動と政治活動とは厳に区別されるものであり、上記①②の原則に照らしても、当会とし

ては、選挙活動については引き続き行なわないものである。

13. 財務部 [担当：高橋・小林]

【報告事項】

1) 会費未納者について12月中に通知を行い、納付されない場合は退会処理とする。

（～2023年度未納、1月中。2024年度未納、3月中）

未納者人数は最終確認後に理事会内で報告する。

2) 協会退会者についても通知を行い、再入会が確認できない場合（2025.3）はGAOT退会処理とする。

【審議事項】なし

その他連絡事項：関根副会長より、10/5に参加した『都道府県理学療法士会・作業療法士会において、関係機関と連携した地域・職域での予防健康づくりを目的とした保健活動を推進するための研修』についての報告があった。

次回理事会予定 令和7年1月29日（水）19:00～